

令和3年度（2021年度）

第59回技能五輪全国大会

第41回全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）

大会基本計画

令和2年2月7日

Tokyo 技能五輪・アビリンピック2021 推進協議会

目 次

| | | |
|----|------------|-------|
| 1 | 開催趣旨 | P. 1 |
| 2 | 大会の開催方針 | P. 2 |
| 3 | 大会概要 | P. 3 |
| 4 | 会場計画 | P. 5 |
| 5 | 参加選手数、来場者数 | P. 7 |
| 6 | 開閉会式計画 | P. 8 |
| 7 | 併催事業計画 | P. 8 |
| 8 | 宿泊・輸送計画 | P. 9 |
| 9 | 防災、医療・救護計画 | P. 10 |
| 10 | 広報PR計画 | P. 11 |
| 11 | 協賛計画 | P. 13 |
| 12 | 選手育成・強化計画 | P. 13 |
| 13 | 競技等の運営計画 | P. 14 |

1 開催趣旨

「技能五輪全国大会」は、青年技能者（原則 23 歳以下）が、技能を競い合う大会で、若年層の技能向上を図るとともに、広く国民に技能の重要性・必要性をアピールし、技能を尊重する気運の醸成に役立てることを目的として、毎年開催されています。

また、「全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）」は、障害者（15 歳以上）が、技能を競い合う大会で、障害がある人々の職業能力の向上を図るとともに、企業や一般の人々に障害者への理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的として、原則として毎年開催されています。

東京都では、令和 3 年度（2021 年度）に、これら 2 つの大会を開催します。

東京の産業は、多種多様な業種が立地し、中小企業の割合が高いことが特徴で、優れた技能の集積により、我が国経済の成長を下支えしてきました。しかし、今、若者のものづくり離れや熟練技能者の高齢化の進展を背景として、後継者不足や技能継承の課題に直面しています。

東京の産業が持続的に発展していくためには、将来を担う優れた技能を有する若者の確保・育成が求められています。「技能五輪全国大会」は、日本中の若い技能者がものづくりやサービスの技能を競う大会であり、その競技を通じて、現在ものづくり等に携わっている若者の技能の向上を促すとともに、ものづくり等に対する子どもや若者の興味を喚起することが期待できます。

この大会の開催を、技能人材の育成に新たな展望を切り開く契機とし、東京の、ひいては日本のものづくり・サービス産業の一層の振興を図っていきます。

また、あわせて開催する「全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）」は、障害のある方々が日頃磨いた技能を競う大会であり、その競技を通じて、障害者が個性や能力に応じて、可能性を最大限に発揮できる場とすることが期待できます。

より多くの人に、磨き上げた技能を披露することで、障害者への理解と認識を深めてもらう契機とし、障害者雇用の促進をはじめとして社会参加の推進を図ります。

この大会を開催することで、東京から全国にダイバーシティの実現に向けて輪を広げていきます。

前年に開催される「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」の熱気とレガシーを引き継ぎ、令和 3 年度（2021 年度）には、若者と障害者が活躍する姿を、東京から広く全国に発信していきます。

2 大会の開催方針

(1) 日本の産業を支える担い手の育成

「技能五輪全国大会」の東京開催を跳躍台に、才能と熱意あふれる若者が、その技能を競い合うことで、日本のものづくりやサービス産業全体の技能レベルの向上を図ります。

また、東京で、とくに子どもや若者が、全国から集まる選手のものづくりやサービスの優れた技能を間近で見られる機会を創出することで、興味を喚起し、技能者の裾野を広げていきます。

(2) 障害者雇用の促進

「全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）」を通じて、障害者が個性や能力に応じて可能性を最大限に発揮することで、誰もが輝き活躍できるダイバーシティの実現に結びつけていきます。

また、全国で企業・事業所が最も集積し、多種多様な業種が立地している東京から、障害者の多様な働き方を発信することで、多くの企業関係者などに障害者への理解と認識を深めてもらう契機とし、障害者雇用の促進を図ります。

(3) 衣・食・住・工の匠の技の魅力発信

「技能五輪全国大会」及び「全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）」の競技を通じて、暮らしを支える身近で多様な技能の素晴らしさについて、全国に発信します。

東京に息づく職人技を受け継ぐ建設・建築系、日本を代表する集積を誇るサービス・ファッション、情報通信系の職種など、都市の強みを生かし、東京から多数の選手が参加し活躍することで、大会を盛り上げていきます。

(4) 全国との交流

全国の青年技能者や障害者がこの大会を機会に一堂に会し、技能による交流を行うことで、大会後もお互いを意識し切磋琢磨し合えるような関係づくりが図られることが大切です。

東京開催では「全国交流ゾーン」を設置し、参加者をもてなし円滑なコミュニケーションが進むような環境づくりを行うことで、競技以外の場での参加者同士の「つながり」を促進し、各産業のさらなる発展に貢献します。

以上の4つの方針のもとで開催に取り組み、東京開催を跳躍台に、青年技能者がより高いレベルの技能人材へと成長することを目指します。そして、東京をはじめとした各地域の産業をリードする中核人材の育成を図ります。また、障害者の個性と能力に応じた多様な働き方を東京から発信することで、障害者の職域の拡大を図り、障害者雇用の促進します。

これにより、この大会を産業人材の育成による日本の持続的な成長・発展へとつなげていきます。

3 大会概要

(1) 大会名称

- ア 公称** 第59回技能五輪全国大会
第41回全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）
- イ 略称** T o k y o 技能五輪・アビリンピック 2 0 2 1

(2) 主催

- ア 技能五輪全国大会**
厚生労働省、厚生労働省委託機関、東京都
- イ 全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）**
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、東京都

(3) 開催日程

令和3年（2021年）12月17日（金）から20日（月）まで
※2大会を同時開催

【スケジュール】

| 月日 | 内容 | |
|----------|-------|-------------------|
| 12/17（金） | 合同開会式 | |
| 12/18（土） | 競技 | 技能五輪 42 職種（予定） |
| 12/19（日） | | アビリンピック 23 種目（予定） |
| 12/20（月） | 合同閉会式 | |

※技能五輪の一部の競技職種は、先行して競技を実施します。



(4) 競技職種・種目

ア 技能五輪全国大会 42職種 (予定)

| グループ | 職種 | | |
|--------------------------|-----------------------------------|------------------------|--------------------------|
| 機械系 (9) | 機械組立て 機械製図 試作モデル製作 | プラスチック金型 旋盤 自動車工 | 精密機器組立て フライス盤 時計修理 |
| 金属系 (5) | 構造物鉄工 曲げ板金 | 電気溶接 車体塗装 | 自動車板金 |
| 電子技術系 (5) | メカトロニクス 工場電気設備 | 電子機器組立て 移動式ロボット | 電工 |
| 建設・建築系 (10) | タイル張り 左官 建築大工 とび | 配管 家具 造園 | 石工 建具 冷凍空調技術 |
| サービス・ ファッション系 (10) | 貴金属装身具 理容 西洋料理 レストランサービス | フラワー装飾 洋裁 和裁 | 美容 洋菓子製造 日本料理 |
| 情報通信系 (3) | IT ネットワークシステム管理 | 情報ネットワーク施工 | ウェブデザイン |

イ 全国障害者技能競技大会 (全国アビリンピック) 23種目 (予定)

| グループ | 種目 | | |
|-------------------------|----------------------------|-----------------------------|------------------------|
| 建築・工芸系 (5) | 家具 歯科技工 | 建築 CAD 木工 | 義肢 |
| 電子・機械系 (3) | 機械 CAD | 電子機器組立 | コンピュータプログラミング |
| 情報技術系 (7) | DTP ホームページ パソコンデータ入力 | ワード・プロセッサ 表計算 | データベース パソコン操作 |
| サービス・ ファッション系 (8) | 洋裁 製品パッキング ネイル施術 | フラワーアレンジメント 喫茶サービス 縫製 | ビルクリーニング オフィスアシスタント |

※このほか、デモンストレーション競技の実施について、関係者と検討します。

4 会場計画

都心、空港からアクセスがよく、全国各地からスムーズに来訪することができる臨海副都心を中心に開催します。

東京ビッグサイト(東京国際展示場)をメイン会場とし、競技を集約して開催するとともに、一部の競技については、東京都が保有する職業訓練施設なども積極的に活用します。

2つの大会の開催日程を合わせ、可能な限り同一会場で開催することで、選手・関係者の移動負担を軽減し、かつ、見学・応援者がより多くの競技に触れられるようにします。

(1) 式典会場

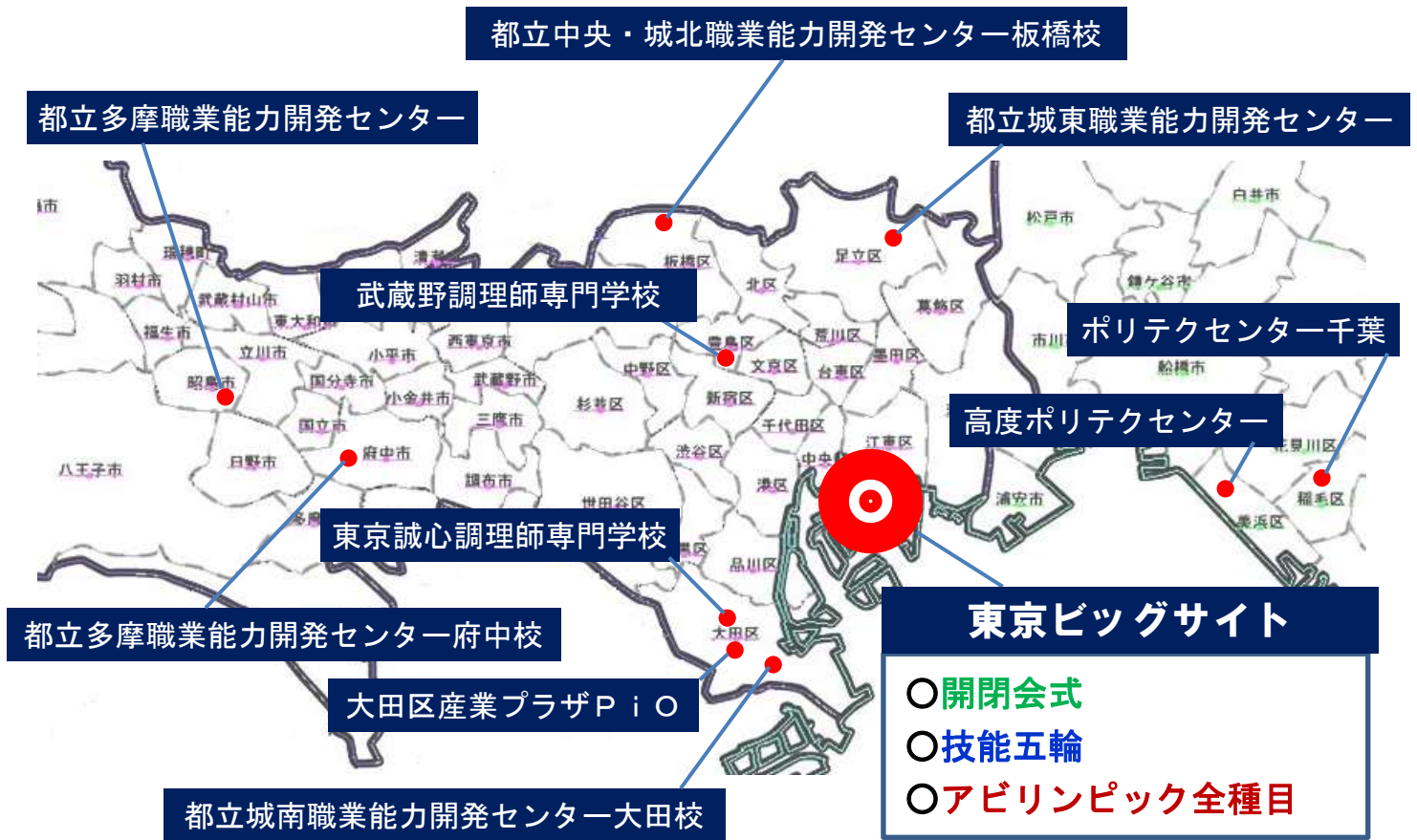
| | |
|-------|----------|
| 合同開会式 | 東京ビッグサイト |
| 合同閉会式 | |

(2) 競技会場 (予定)

| | |
|----------------------------|---|
| 技能五輪全国大会 | 東京ビッグサイト |
| | 都立中央・城北職業能力開発センター板橋校 |
| | 都立城南職業能力開発センター大田校 |
| | 都立城東職業能力開発センター |
| | 都立多摩職業能力開発センター |
| | 都立多摩職業能力開発センター府中校 |
| | ポリテクセンター千葉 (独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 千葉支部 千葉職業能力開発促進センター) |
| | 高度ポリテクセンター (独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 千葉支部 千葉職業能力開発促進センター高度訓練センター) |
| | 大田区産業プラザP i O |
| | 学校法人後藤学園 武蔵野調理師専門学校 |
| | 学校法人誠心学園 東京誠心調理師専門学校 |
| その他都内及び近郊施設 | |
| 全国障害者技能競技大会 (全国アビリンピック) | 東京ビッグサイト |

※競技会場については、関係者及び消防等関係機関と調整の上、決定します。

【会場の展開】



【メイン会場の概要】

東京ビッグサイト（東京国際展示場）

所在地： 東京都江東区有明 3-11-1

最寄駅： ゆりかもめ 「東京ビッグサイト」 駅下車 徒歩約3分

りんかい線 「国際展示場」 駅下車 徒歩約7分

5 参加選手数、来場者数

(1) 参加選手数 (想定)

ア 技能五輪全国大会

1, 300人程度

イ 全国障害者技能競技大会 (全国アビリンピック)

400人程度

(2) 来場者数 (想定)

延べ20万人

※「技能五輪全国大会」及び「全国障害者技能競技大会 (全国アビリンピック)」の合計

※選手、関係者、見学・応援者等を含む。



6 開閉会式計画

全国の選手、関係者、観客などが一堂に会する式典は、言わば大会の顔であり、開閉会式の演出が、東京大会の印象を左右します。「技能五輪全国大会」及び「全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）」合同で、東京ならではの印象的かつ感動的なセレモニーを目指します。

（１）合同開会式

全国から集う選手や観客を歓待するとともに、競技に向けて士気高揚が図られるような演出とします。（１時間程度）

- ・都道府県旗入場
- ・選手宣誓
- ・歓迎アトラクションなど

（２）合同閉会式

会場が一体となって選手の健闘を称えとともに、未来へつなげる希望が感じられるような演出とします。（３時間程度）

- ・成績発表
- ・表彰
- ・大会ダイジェスト映像など

7 併催事業計画

全国の障害者雇用の取組を紹介する「障害者ワークフェア」、技能の普及啓発を目的とした技能の実演やものづくり体験を行う「魅力発信ゾーン」、参加者をもてなし選手の交流を促進する「全国交流ゾーン」を設置します。

【魅力発信・全国交流ゾーン（企画例）】

●技能の実演

技能士会等と連携して、さまざまな分野の優れた技を実演するパフォーマンスを行います。

●ものづくり体験

ものづくりやサービスの技能を、見るだけではなく自ら体験できるプログラムを行います。

●東京の魅力発信

東京のものづくり、サービス、観光、食、伝統工芸などの魅力を伝える展示や販売などを行います。

●全国各地の魅力発信

全国の自治体等と連携して、各地の物産等や魅力を伝える展示や販売などを行います。

8 宿泊・輸送計画

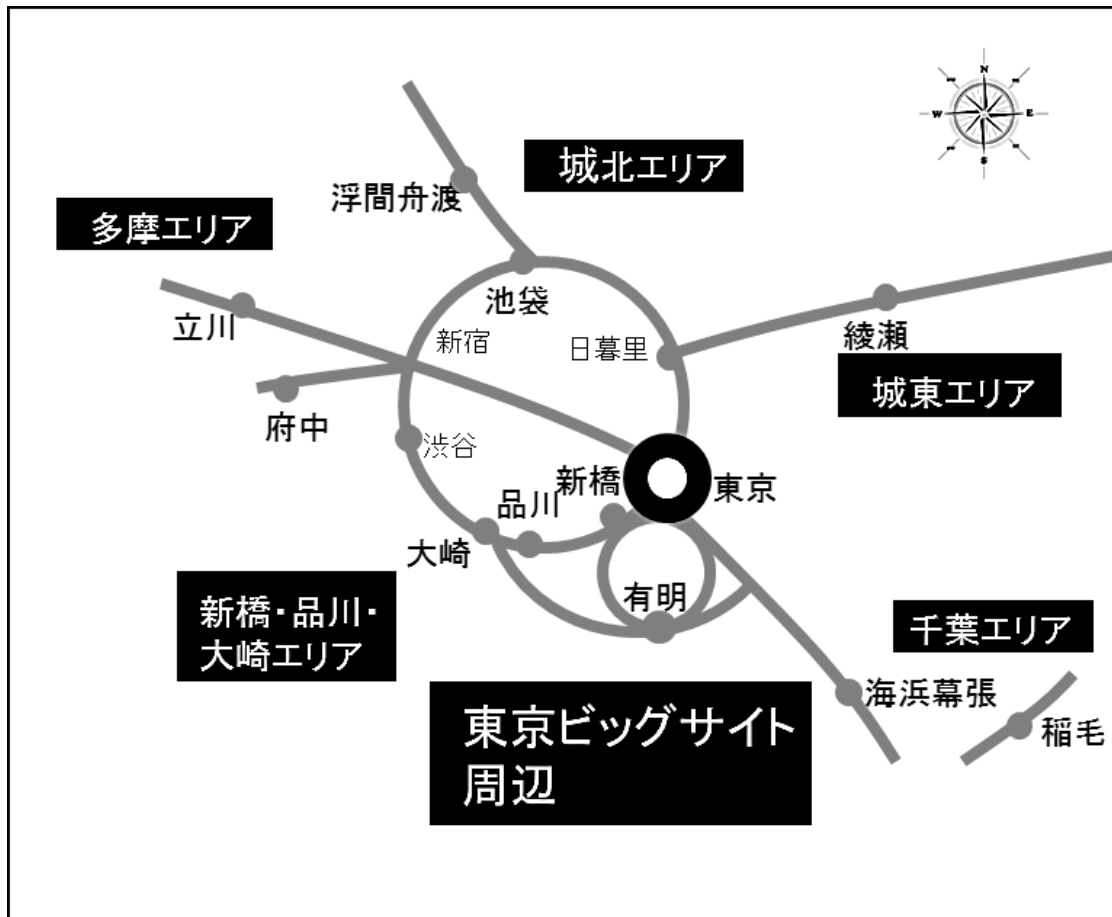
選手・関係者等の宿泊、輸送については、「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」で整備されたバリアフリーに配慮した公共交通、宿泊施設等のインフラを生かしていきます。

(1) 宿泊計画

選手や関係者が万全の状態で大大会に臨めるよう、メイン会場の東京ビッグサイトが立地する臨海地域（有明、品川、新橋等）を中心に、その他の会場周辺においても、利便性や料金等の面において適切・十分な配宿ができるよう、体制を確保します。

●宿泊斡旋利用者（想定）：約 2,500 人

※過去大会における実績から宿泊斡旋数は延べ約 10,000 泊（1人4泊程度）と想定



(2) 輸送計画

選手、関係者、見学・応援者等の輸送については、公共交通機関（鉄道・バス等）を最大限活用するとともに、計画的にシャトルバスを手配・運行します。

なお、輸送計画に当たり、必要に応じ駐車スペースを確保するとともに、低床バスの配置等、車椅子利用者等に配慮します。

【選手・関係者輸送】

●技能五輪全国大会

各会場の最寄り駅からシャトルバスでの輸送を検討

●全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）

宿泊施設からビッグサイトまでシャトルバスでの輸送を検討

※合同閉会式後は、両大会の選手・関係者用に、東京駅・羽田空港までの直行バスの運行を検討

【一般来場者輸送】

公共交通機関を活用

9 防災、医療・救護計画

東京消防庁、警視庁、その他関係機関と緊密に連絡し、防災と安全確保を最優先とした運営を行います。

また、会期を通して傷病等の発生に備え、各会場に応急処置用の医療・救護体制を整えるほか、近隣医療機関への緊急時の搬送態勢を整えます。

10 広報PR計画

「技能五輪全国大会」及び「全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）」の東京開催を周知するとともに、大会の知名度向上と気運醸成を図るため、大会スローガン、シンボルマーク、マスコットキャラクターを活用した広報を展開するとともに、令和元年9月に開設した大会ホームページを活用してプレイベント、東京都選手団の情報を積極的に発信します。

また、東京都各局、関係機関・団体等と連携して、様々な広報媒体、イベント等を生かして、とくに若年層及び子どもに向けたPRの充実、障害者及び企業関係者へ向けた広報の充実に取り組みます。

【広報PRの取組例】

- 大会スローガン、シンボルマーク、マスコットキャラクターを活用した広報グッズの作成などによる大会認知度の向上
- 大会ホームページ、SNS等による情報発信
- 広報東京都等の公的広報媒体を有効活用した情報提供・PR
- 各種イベントでの普及啓発（ものづくり・匠の技の祭典、中小企業のための障害者雇用支援フェア、産業交流展などを検討）

【大会スローガン、シンボルマーク、マスコットキャラクター】

（1）スローガン

開催の理念をあらわします。

東京に 光るその技 開く夢

作者 小田中 準一さん（千葉県）

作品説明 選手の皆さんが日々磨いてきた技能が本大会を舞台に光り輝き、その優れた技能によって未来が明るく、夢あふれたものとなることが表現されています。

(2) シンボルマーク

大会を象徴し、大会のイメージを表現します。



**Tokyo技能五輪・
アビリンピック2021**

作者 工藤 和久さん（青森県）

作品説明 「Tokyo」「Technique」の頭文字「T」をモチーフに、技能者の皆さんが自身の技能を伸ばし、その技能が未来の可能性へ繋がっていく様子を表現しています。

(3) マスコットキャラクター

大会への親近感を深め、大会認知を高めます。



愛称 わざねこ

作者 高橋 恵美子さん（兵庫県）

作品説明 江戸の文化を描いた浮世絵に登場する猫と職人をモチーフにしたキャラクターです。日々自身の技能向上に励む技能者を表現しています。好奇心いっぱいの「わざねこ」は色々な技能に興味津々。技能向上に励む選手の皆さんを明るく、元気に応援します。

11 協賛計画

大会開催の趣旨に賛同する企業、団体等を対象に、資金の提供や、広報PRへの協力等の協賛を広く募集します。

12 選手育成・強化計画

東京開催は、東京の産業の持続的発展を支える技能人材を育成する大きな契機です。東京都代表として出場する選手に対する育成・強化の支援を拡充し、東京都職業能力開発協会、業界団体、専門学校、特別支援学校等と連携して、都内の企業・学校等に幅広く出場を促していきます。

【育成・強化支援策】

●選手育成強化補助金（令和元年度創設）

選手の強化実習にかかる経費（材料の購入費など）を補助。一人当たり上限20万円

●出場支援補助金（令和元年度創設）

技能五輪全国大会の参加費・職種別負担金を補助

これらの支援策をてこに、東京都代表が既に出場している競技の選手層の強化と、新たな競技の選手の開拓を図り、東京都から多くの競技に多数の選手が出場することで大会を盛り上げていきます。



13 競技等の運営計画

大会開催に当たっては、国（厚生労働省、厚生労働省委託機関、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構）との連携・協力及び適切な役割分担のもと、円滑な大会運営を図ります。

東京都の役割分担に係る事項については、令和元年5月28日に設立した「Tokyo技能五輪・アビリンピック2021推進協議会」により、広く都内各団体・機関等の協力を得て、関係者一丸となって、着実に準備を進めるとともに、大会開催時は、オール都庁で十分な運営体制を確保します。

【主な役割分担と全体スケジュール】

| | 都 | 国 |
|-----------------|--|--|
| | 会場準備 開閉会式運営、競技会場運営 併催事業、宿泊斡旋・輸送 広報PRなど | 競技のレギュレーションの決定 競技委員／専門委員等の確保 競技運営 障害者ワークフェア運営など |
| 令和元年度 (2019) | ○基本計画の策定 〔・開催方針 ・開催日程 ・主要会場 ・大会スローガン等〕 | ○大会準備 |
| 令和2年度 (2020) | ○実施計画の策定 〔・会場計画（競技配置） ・開閉会式計画 ・併催事業計画 ・宿泊・輸送計画等〕 | ○大会準備 |
| 令和3年度 (2021) | ○企画・運営の詳細決定、準備・調整 | ○大会開催計画／大会実施要綱の策定 (・職種／種目・参加資格・表彰等) ○競技委員／専門委員等の決定 |
| | ○競技関係者の会場視察、会場の確定 | |
| | ○大会運営本部設置 | ○競技課題の公表 ○選手の確定 |
| | 大会開催（12月） | |

【大会開催時の役割分担】

(1) 競技大会

| 内容 | | 都 | 国 |
|------|-------------------|---|---|
| 会場準備 | レイアウト・設営・撤収 | ○ | |
| 開会式 | 企画・演出・運営 | ○ | |
| 競技運営 | 競技進行・審査・成績確定 | | ○ |
| | 施設管理、傷病者対応 | ○ | |
| 会場運営 | 各会場事務局運営（各種連絡調整） | ○ | |
| | 来場者輸送（シャトルバス運行など） | ○ | |
| | 来場者受付、案内・誘導 | ○ | |
| 閉会式 | 企画・演出・運営 | ○ | |
| | 成績発表・表彰 | ○ | |

(2) 併催事業

| 内容 | | 障害者 ワークフェア | | 魅力発信・ 全国交流ゾーン | |
|------------|----------|---------------|---|------------------|---|
| | | 都 | 国 | 都 | 国 |
| 会場準備 | レイアウト作成 | ○ | | ○ | |
| | 設営・撤収 | | ○ | ○ | |
| イベント 運営 | 企画 | | ○ | ○ | |
| | 出展者調整・運営 | | ○ | ○ | |

【都職員の動員体制（想定）】 延べ約 1,000 人